

事業創造大学院大学 「志望理由書」作成上の留意点

◆ 「事業創造大学院大学の理念」について

まずはじめに、「事業創造大学院大学の理念」を熟読のうえ、志望理由書の作成を進めてください。

I. 「建学の精神」

事業創造大学院大学においては、わが国が直面する課題を広く認識するとともに来るべき時代の潮流を把握しつつ創造的な経済・産業活動に取り組む人材を育成します。すなわち自ら起業に取り組むことができる資質、また組織内において新しい事業を創出することができる資質（アントレプレナーシップ）の形成につながる教育を行い、地域を再生する人材を育成することにより、真に活力あるわが国経済の発展に貢献します。本学ではそのために「研究に基づいた実践、実践に基づいた研究」を理念に掲げ、あくまで、起業を実現しかつその事業を発展させるにふさわしい高い能力と識見と専門性を備えた、事業創造実践家の育成を目指します。

II. 「本学の目的」

事業創造大学院大学は、学術の理論および応用を教授研究し、その深奥をきわめ、文化・社会の発展に寄与するとともに、経済・産業の諸分野において貢献しうる高度職業人の育成を目的とします。事業創造研究科事業創造専攻は、日本経済、グローバル経済の相互発展に貢献する事業や企業を、独立して、または組織内で創造し、経営する人材を育成することを目的とします。

III. 「アドミッションポリシー」(入学者受入方針)

事業創造大学院大学では、独立したベンチャー企業の創業や組織内での新規事業の創造・経営などに明確な問題意識を持ち、確固たる目的意識を有する人材を受け入れます。そのため、社会人として職務経験を有する者の他、起業に対する熱意にあふれ成績優秀な現役学生も受け入れ対象としています。選抜にあたっては、経済や企業経営の分野に関する学力試験を行うほか、面接試験を通じて独立起業や組織内事業創造に対する熱意や適性を有する人材であるか否かを判断します。

事業創造大学院大学が主たる対象として想定するのは、次の5つのタイプの方々です。

1. 社会での豊かな経験を有しベンチャー企業の創業を志す人材
2. 企業・官公庁等から派遣され新規事業開発や組織変革を担う人材
3. 高い意欲と基礎学力を有し将来の起業を目標にした新卒者
4. 日本企業や日本に関連する国際的な新規事業への従事や起業を志す留学生
5. 事業承継者

◆ 「志望理由書」作成上の留意点

- 1) 別紙「志望理由書(表紙)」内の1～3に示したそれぞれの指示に従い、1～3の順に作成してください。
- 2) 文字数は合計で「2,000文字程度」となるように作成してください(指定の書式は、原稿用紙1枚につき400文字であるため5枚が2,000文字程度の目安となります)。
- 3) 作成の際、別紙「見本」にならい、各項目(1. キャリアプラン、2. 本学における学習の意義、3. 起業・事業化/研究計画)ごとにそれぞれ改行し作成してください(例・・・1. キャリアプランと記載した場合は、次の行へ改行してから本文を記入してください)。
- 4) 本学ホームページより志望理由書の書式をダウンロードしてパソコン等を用いて入力する場合、Word入力用フォームを利用し、書体は、[MS明朝、フォントサイズ12ポイント]を使用して作成してください。
- 5) 手書き(入力でない)の場合は、手書き用フォーム(pdfデータ)を出力し作成してください。
- 6) 志望理由書を提出する際は、作成した本文のほかに、表紙も忘れずに添付して提出してください。
- 7) 剽窃が判明した場合は不合格となります。他者の支援を得て作成することも認められません。内容の検討段階における生成系AIの利用は構いませんが、生成系AIが作成した文章をそのまま用いることは、剽窃と同様に認められません。

以上

